

## 企画展 列車のおもいで 鉄道グッズにみる東海の鉄路

東海地方を走った機関車、列車、電車と駅の関連資料を大量に展示。通勤・通学・旅行で一度は目にした、手にしたものがきつとあるはずです。

とき 10月14日(土)～11月27日(日)  
ところ 1階特別展示室



鉄道グッズ  
大集合!



## よしず・スダレを集めています

国指定天然記念物「清田の大クス」の保全活動で使用する、すだれ・ヨシズを集めています。博物館まで直接持ち込んでください。(事前連絡不要・通年受付)



竹島水族館  
Aquarium  
☎ 68-2059

館長の  
ひょうたん



小林龍二

人は「見てはいけない」「普段は見られない」ものには必然的に「何とかして見てみたい」という心理になるようです。特に男性はある年代になってくると、「何とかして見てみたい」という謎の好奇心が育ち過ぎてしまい、一般的倫理・道徳・常識・モラルからよく考え、行動を抑えなると後で後悔することもあるかもしれません。注意が必要です。

竹島水族館では「見られないものを見てもらう」ということで水族館の裏側を案内するガイドを行っています。本来は「表で勝負」するべきだから裏は見せない!という施設もありますが、いやいや「見られないものは見たいでしょ」という考えから実施していて、かなり人気です。普段皆さんは展示側から水槽をガラス越しに横から見ていますが、飼育員たちが作業している裏側は水槽を上から見ており、作業がしやすいようにお客さん達よりも上の位置に通路があります。展示側からは見られない水槽も多くあり、所狭しとパ



恥ずかしいけど、ちょっとだけ見せちゃいます。

イプが走り機械類がたくさん、ブクブクと酸素を送る音などもします。30分ほどで飼育員が案内をしますが、わざと台本は作らず、案内ルートも各自に任せ、誰が担当するかは当日の朝にあみだくじで決めます。そのため参加するたびに話の内容も案内ルートも充実度も違い、当たり前ハズレがあります。案内する飼育員たちも落ち込んだり手ごたえをつかんだりしています。毎月第2・4日曜日の午前と午後の1日2回開催しています。飼育員に質問もできます。ぜひ裏を見てみてほしいかがでしょうか。だって「見られないものは見たいでしょ」。